

第 50 回山形県少年剣道錬成大会

兼第 30 回安藤捨吉杯争奪剣道大会要項

1. 主催 山形県剣道連盟
2. 後援 山形県教育委員会 (公財) 山形県体育協会
山形新聞 山形放送 山形県民共済生活協同組合
3. 主管 山形地区剣道連盟
4. 期 日 2019年5月19日(日)
 - ① 開 場 午前8時00分
 - ② 審判・監督会議 午前8時45分
 - ③ 開 会 午前9時
5. 会 場 山形県総合運動公園アリーナ (天童市山王1-1 TEL023-655-5900)
6. 趣 旨 山形県内の小・中学生を対象に剣道の正しい普及と心身の錬磨並びに相互の親睦を図り、併せて第三代山形県剣道連盟会長「安藤捨吉先生」の遺徳を偲び、以て日本の次代を担う少年、少女の健全育成に寄与することを目的とする。
7. 参加資格
 - ① 中学校男子・女子の団体戦は、5名編成、それぞれ2チーム以内(監督1名、選手5名、補欠1名)の参加とする。
 - ② 小学校男子団体戦は、5名編成、女子の団体戦は、3名編成、チーム数を制限しない。(男子監督1名、選手5名、補欠1名・女子監督1名、選手3名、補欠1名)(女子団体は選手2名でも出場可)
小学校男子チームに女子の混合を可とするが、5名編成の場合2名以内、4名編成または3名編成の場合は1名とする。
8. 参加料 1チーム4,000円・小学校女子は3,000円(申込と同時に納入のこと)
9. 組合せ 主催者において抽選を行い決定する。
10. 試合方法
 - ① 小・中学校、男女別にブロックに分け、トーナメント方式により実施する。
 - ② 試合は3本勝負とし、勝敗が決しない場合は、引分けとする。
チームの勝敗は、(1)勝者数、(2)勝本数 の順序で決定し、同数の場合は、代表者戦(1本勝負)で勝敗を決する。
 - ③ 試合時間は小学校2分、中学校2分30秒とする。延長戦は代表者戦のみとし、2分刻みで勝敗が決するまで行う。
 - ④ 安藤捨吉杯争奪剣道大会は、各ブロックの優勝、準優勝のチームで行う。
試合時間は小学校2分、中学校3分とする。
11. 表 彰
 - ① 各ブロック毎の優勝、準優勝、三位(2チーム)を表彰する。
 - ② 安藤捨吉杯争奪戦の優勝チームには「安藤杯」を授与する。
12. 申込期日 2019年4月10日(水)まで、申込書1部、参加料を添えて各地区剣道連盟事務局に申し込むこと。

13. その他
- ① 安藤杯の小学校男子・女子の部において優勝・準優勝のチームから5名（男女問わず5年生以上）を選出し全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会の本県代表チームの候補とする。監督は小学校男子の部の優勝監督を候補とする。候補監督・選手に辞退がある場合は2次選考にて選出する。
 - ・ 候補選手は本県剣道連盟が選出する。
 - ② 全参加者はスポーツ保険に加入していること。
 - ③ 各チームの監督は、適正な竹刀を使用するように指導するとともに竹刀が破損していないかどうか、常に点検すること。
 - ④ 垂には団体名（横書き）、姓（縦書き）を明記すること。
 - ⑤ 各チーム試合者の目印（紅白のたすき）を準備すること。
 - ⑥ 選手5名の編成が出来ないチームの構成は次のとおりとする。
 - 2名編成の場合 先鋒・大将（小学校女子）
 - 3名編成の場合 先鋒・中堅・大将
 - 4名編成の場合 先鋒・中堅・副将・大将
 - ⑦ オーダー表は別記のとおり作成し、大会当日の開会式直前まで試合場内本部に、提出のこと。
 - ⑧ 会場使用規則を厳守するとともに、貴重品等については、各チームの責任において保管すること。
 - ⑨ 各チームでゴミ袋を準備し、弁当のカラ・ゴミ等は全部持ち帰ること
 - ⑩ 申込書に記載された個人情報については、プログラム掲載、オーダー表への掲示など本大会以外の目的では使用いたしません。なお、入賞チーム名は報道関係機関に連絡するとともに、本連盟のホームページに掲載いたします。
 - ⑪ ※ 大会要項・申込書は山形県剣道連盟ホームページに掲載します。

<別記>

オーダー表

	先	次	中	副	大
男女	氏	氏	氏	氏	氏
団体名	名	名	名	名	名

← 78 cm →

女	氏		氏		氏
団体名	名		名		名

← 78 cm(小学校女子) →

- ・ 模造紙（大判用紙）5等分の大きさです。（縦 約22cm 横 約78cm）
- ・ さらに、それを6等分に折り、墨または黒のマジックで書いてください。
- ・ 団体名の上に男子のチーム（黒で男）か女子のチーム（赤で女）か明記してください。
- ・ なお、先・次・中・副・大の文字は書かないでください。